

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	大阪工業大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人常翔学園							
大学の位置	大阪府大阪市旭区大宮5丁目16番1号（工学部） 大阪府大阪市北区茶屋町1番45号（ロボティクス&デザイン工学部） 大阪府枚方市北山1丁目79番1号（情報科学部）							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・ 栄教
工学部	都市デザイン工学科	100	昭和24年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	建築学科	150	昭和24年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	機械工学科	140	昭和25年度	中一種免 （技術）		中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	電気電子システム工学科	125	昭和24年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	電子情報システム工学科	110	昭和34年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（情報） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	応用化学科	130	昭和33年度			中一種免（理科） （令和元年度）		
						高一種免（理科） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	環境工学科	75	平成18年度			中一種免（理科） （令和元年度）		
						高一種免（理科） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	生命工学科	70	平成22年度			中一種免（理科） （令和元年度）		
						高一種免（理科） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
ロボティクス & デザイン工 学部	ロボット工学科	90	平成29年度	中一種免 （技術）		高一種免（工業） （令和元年度）		
	システムデザイン工学科	90	平成29年度	中一種免 （技術）		高一種免（工業） （令和元年度）		
	空間デザイン学科	100	平成29年度			高一種免（工業） （令和元年度）		

学部名	学科等名	入学 定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・ 栄教
情報科学部	データサイエンス学科	70	令和 3 年度			中一種免（数学） （令和3年度）		
						高一種免（数学） （令和3年度）		
						高一種免（情報） （令和3年度）		
	情報知能学科	90	平成 8 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（情報） （令和元年度）		
	情報システム学科	105	平成 8 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（情報） （令和元年度）		
	情報メディア学科	105	平成 1 4 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（情報） （令和元年度）		
	ネットワークデザイン学 科	90	平成 1 9 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（情報） （令和元年度）		
	入学定員合計		1,640					
備考	1．大学の位置欄には3つのキャンパスの所在地を記入しているが、各団地間の距離は5 0 k m以内で、適切な履修指導体制等を整備できるため、同一団地として取扱う。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	工学部		機械工学科	入学定員 140	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工業関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設							
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教		
中一種免（技術）	教 科 及 び 指 導 法	教 科 関 係 する専門	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工 木構造	2 2		他					製図及び実習含む。 建築学科開設科目	
			金属加工（製図及び実習を含む。）	製図学 機械工作実習a 機械工作実習b 設計製図Ⅰ 設計製図Ⅱ 設計演習a 設計演習b 3次元CAD演習 機械製作法Ⅰ 機械製作法Ⅱ 機械材料 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 材料強度学	2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業）	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	羽賀俊雄 （羽賀俊雄） 					

に 関 する 事 項 科 目	電 気 （実習を含 む。）	機械工学実験a	1		高 （工業）	同	（吉田 準史） （上田 整） （西川 出）	（橋本智昭）	（横山 奨） （鶴飼孝博）		
		基礎電気回路	2		高 （工業）	同	（牛田 俊）				
		メカトロニクス	2		高 （工業）	同			（原口 真）		
		ロボット工学	2		高 （工業）	同	（牛田 俊）				
	栽 培 （実習を含 む。）	栽培	2							実習を含む。	
		機械のデータサイエンス演習Ⅰ	1		高 （工業）	同	（上辻靖智）				
	情 報 と コ ン ピ ユ ー タ （実習を含む。）	機械のデータサイエンス演習Ⅱ	1		高 （工業）	同	（山浦真一）		（横山 奨）		
		機械のAI	2		高 （工業）	同	（西川 出） （上辻靖智）				
		計測と制御	2		高 （工業）	同	（牛田 俊）				
		システム制御	2		高 （工業）	同		（橋本智昭）			
		計算力学	2		高 （工業）	同	（上辻靖智）				
		実験計画法	2		高 （工業）	同		（松島栄次）			
教科及び教科の指導法 に関する科目における 複数の事項を合わせた 内容に係る科目											
各教科の指導法（情報 通信技術の活用を含 む。）	技術科教育法 a	2			他		（疋田 祥人）		学部共通科目		
	技術科教育法 b	2			他	辰巳 育男			学部共通科目		
	技術科教育法 c	2			他	（辰巳 育男）			学部共通科目		
	技術科教育法 d	2			他	（辰巳 育男）			学部共通科目		
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数						8 6 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項）		1 5 人	
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）						1 0 単位		●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）		4 人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）						2 8 単位					
D. 教員の免許状取得のための選択科目						5 8 単位					

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）																	
認定を受けようとする学部・学科等	ロボティクス&デザイン工学部	ロボット工学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工業関係						
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考					
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択	共通開設 学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教							
中一専免 (技術)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 専 門 的 開 関 事 項 科 目	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工	2									製図及び実習を含む。				
		金属材料Ⅰa 金属材料Ⅰb 金属材料Ⅱ 機械工作実習 設計製図 機械材料	1 1 2 2 2 2	高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業)	同 同 同 同 同 同	倉前 宏行 (倉前 宏行) 野田 哲男 廣井 富 (廣井 富) 谷口 浩成					必修科目の単位数を含め20単位修得すること。						
		計測工学 機械力学Ⅰ 制御工学Ⅰ 制御工学Ⅱ メカトロニクス 機械CAD演習 造形演習 ロボット機構学 機械力学Ⅱ アクチュエータ工学 ロボットシステム設計論A ロボットシステム設計論B ロボット工学実験Ⅱ	2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2	高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業)	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	姜 長安 (谷口 浩成) (姜 長安) (姜 長安) 河合 俊和 (谷口 浩成) (河合 俊和) (野田 哲男) (姜 長安) (谷口 浩成) (廣井 富) (野田 哲男) (姜 長安) (谷口 浩成)											
		電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電磁気学 デジタル電子回路 アナログ電子回路 ロボット工学実験Ⅰ 電気CAD演習	2 2 2 2 2 2 1	高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業)	同 同 同 同 同 同 同	上田 悦子 (上田 悦子) (松井 哲也) (井上 雄紀) (河合 俊和) (廣井 富) (松井 哲也) 吉川 雅博											
		栽培（実習を含む。）	栽培	2										実習を含む。			
		基礎情報処理 プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ プログラミング演習Ⅲ プログラミング演習Ⅳ	1 1 1 1 1	高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業) 高(工業)	同 同 同 同 同	(倉前 宏行)											
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
		技術科教育法 a 技術科教育法 b 技術科教育法 c 技術科教育法 d	2 2 2 2			他 他 他 他	(既已 育男) (既已 育男) (既已 育男) (既已 育男)	(疋田 祥人)					学部共通科目 学部共通科目 学部共通科目 学部共通科目				
		●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。) C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) D. 教員の免許状取得のための選択科目					6 5 単位 8 単位 2 8 単位 3 7 単位					●専任教員数（教科に関する専門的事項） 1 0 人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人					

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	ロボティクス&デザイン工学部		システムデザイン工学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数						2. 学 位		3. 学位又は学科の分野		
				90	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位						学 士（工学）		工業関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目						専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設									
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教				
中一種免（技術）	教 科 及 び 開 関 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項 を 科 目	教 科	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工	2								製図及び実習を含む。		
				材料力学Ⅰa 材料力学Ⅰb 設計製図 ものづくりデザイン演習	1 2 2	1	高（工業） 高（工業） 高（工業）	同 同 同				ロボット工学科開設科目			
		及 び 開 関 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項	機械（実習を含む。）	計測工学 機械力学 制御工学Ⅰ 制御工学Ⅱ システムデザイン工学実験Ⅱ	2 2 2 2 2	2	高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業）	同 同 同 同 同	大須賀 美恵子 中山 学之 （中山 学之） 小林 裕之 （中山 学之）				必修科目の単位数を含め20単位修得すること。		
				機械・電気CAD演習	1	高（工業）	同	（井上 剛）	瀬尾 昌孝 （横山 広充）	ラサミー ボチャワ					
				電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電磁気学 デジタル電子回路 アナログ電子回路 システムデザイン工学実験Ⅰ	2 2 2 2 2	2	高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業）	同 同 同 同 同 同	井上 剛 （井上 剛） （井上 剛） （小林 裕之） （大須賀 美恵子） （井上 剛）	中泉 文孝 （中泉 文孝） （横山 広充）					
				栽培（実習を含む。）	2									実習を含む。	
				的 関 する 事項	情報とコンピュータ（実習を含む。）	基礎情報処理 プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ プログラミング演習Ⅲ プログラミング演習Ⅳ 離散数学 データ構造とアルゴリズム オブジェクト指向プログラミング クラウドコンピューティング	1 1 1 1 2 2 2 2	1	高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業） 高（工業）	同 同 同 同 同 同 同 同	井上 明 （小林 裕之） （井上 明） （中泉 文孝） （瀬尾 昌孝） （小林 裕之） （脇田 由実） （中泉 文孝） （井上 明）	（瀬尾 昌孝） （中泉 文孝） （瀬尾 昌孝）			
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
		技術科教育法 a	2					他		（疋田 祥人）			学部共通科目		
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	技術科教育法 b 技術科教育法 c 技術科教育法 d			2 2 2			他 他 他	（阪巳 育男） （阪巳 育男） （阪巳 育男）			学部共通科目 学部共通科目 学部共通科目		
		●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） D. 教員の免許状取得のための選択科目							54単位 10単位 28単位 26単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項） 10人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）								
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	機械工 学科	入学定員 140	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学		
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目	備考					
		授業科目						単位数
								必修
中一種免 （技術）	大学が独自に設定する科目	人間発達と人権 教職特論	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 60単位								

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等		ロボティクス & デザイン 工学部	ロボット 工学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
中一種免 （技術）	大学が独自に設定する科目	人間発達と人権 教職特論	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 39単位							

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	ロボティクス &デザイン 工学部	システム デザイン 工学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 （技術）	大学が独自に設定する科目	人間発達と人権 教職特論	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 28単位						

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部		機械工学科	入学定員 140	学 位 学 士 （工学）		学位又は学科の分野 工学関係
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
日本国憲法	2	法学（日本国憲法）		2		これらのうち2単位選択必修	
体育	2	健康体育Ⅰ			1		
		健康体育Ⅱ			1		
		生涯スポーツⅠ			1		
		生涯スポーツⅡ			1		
外国語コミュニケーション	2	オーラル・コミュニケーションⅠa			1	これらのうち2単位選択必修	
		オーラル・コミュニケーションⅠb			1		
		オーラル・コミュニケーションⅡa			1		
		オーラル・コミュニケーションⅡb			1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	基礎情報処理Ⅰ		1			
		基礎情報処理Ⅱ		1			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等	ロボティクス& デザイン工学部	ロボット工学科	入学定員 90	学 位 学 士 （工学）		学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
日本国憲法	2	憲法a 憲法b	1 1		これらのうち2単位選択必修		
体育	2	健康体育Ⅰ 健康体育Ⅱ	1 1				
外国語コミュニケーション	2	ブラクティカル・イングリッシュa		1			
		ブラクティカル・イングリッシュb		1			
		アカデミック・イングリッシュa		1			
		アカデミック・イングリッシュb		1			
		オーラル・イングリッシュa		1			
		オーラル・イングリッシュb		1			
数理、データ活用及び人工知能に関する 科目又は情報機器の操作	2	基礎情報処理	1				
		プログラミング演習Ⅰ	1				

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等	ロボティクス& デザイン工学部	システムデザイ ン工学科	入学定員 90	学 位 学 士 （工学）		学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
日本国憲法	2	憲法a 憲法b	1 1		これらのうち2単位選択必修		
体育	2	健康体育Ⅰ 健康体育Ⅱ	1 1				
外国語コミュニケーション	2	ブラクティカル・イングリッシュa		1			
		ブラクティカル・イングリッシュb		1			
		アカデミック・イングリッシュa		1			
		アカデミック・イングリッシュb		1			
		オーラル・イングリッシュa		1			
		オーラル・イングリッシュb		1			
数理、データ活用及び人工知能に関す る科目又は情報機器の操作	2	基礎情報処理	1				
		プログラミング演習Ⅰ	1				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）																	
認定を受けようとする学部・学科等		工学部 ロボティクス&デザイン工学部		機械工学科 ロボット工学科 システムデザイン工学科		入学定員合計 320		1．免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2．認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（技術）							
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考						
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教							
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外も 含む。） 1,640人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2			疋田 祥人									
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2			(疋田 祥人)									
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政	2			(疋田 祥人)	(澤田 俊也)								
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2			酒井 恵子									
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2												
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2					澤田 俊也							
	道徳 総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導 教育相談 等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育	2					(澤田 俊也)		中免のみ					
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2			武藤 寿彰		(澤田 俊也)		特別活動の指導法を含む					
		特別活動の指導法															
		教育の方法及び技術		教育方法論（ICT活用含む）	2		(武藤 寿彰)		(澤田 俊也)		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む						
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法															
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導と進路指導	2		(辰巳 育男)				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む						
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2		(酒井 恵子)										
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法															
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	中学校教育実習	5			(酒井 恵子) 田中 謙介 (辰巳 育男)	(疋田 祥人)	(澤田 俊也)		中免のみ（事前・事後指導1単位を含む）					
				高等学校教育実習	3			(酒井 恵子) (田中 謙介) (辰巳 育男)	(疋田 祥人)	(澤田 俊也)		高免のみ（事前・事後指導1単位を含む）					
		学校体験活動															
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2			(酒井 恵子) (田中 謙介) (辰巳 育男)	(疋田 祥人)	(澤田 俊也)							
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目					中29単位／高25単位 中0単位／高0単位					●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） ●専任教員数（各教科の指導法） ●必要専任教員数			中5人／高5人 中（技術）1人 中4人／高4人		

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。